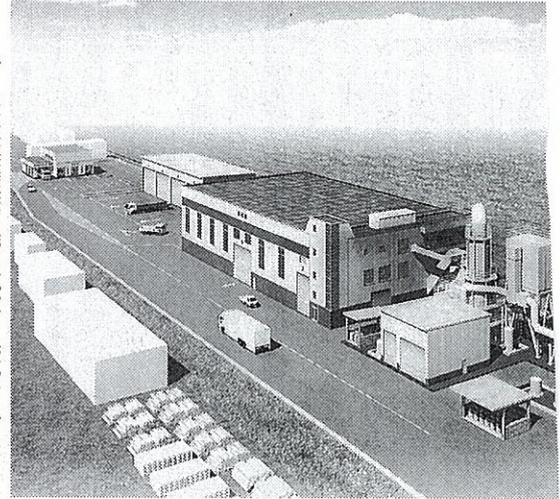


角山開発が 12年内に 伊藤・西松JV

産業廃棄物処理の角山開発(江別市角山4丁目5、寺嶋忠雄社長)は、江別市角山第2工業団地内に新築する産業廃棄物焼却施設を伊藤組土建・西松



新たな産業廃棄物焼却施設の完成予想図

間から空気を入れることで未燃物の落下が少なく、溶けて燃えるプラスチックや粉末の乾燥汚泥にも対応できる。

処理対象は廃プラスチック、動植物性残さ、金属くず、感染性廃棄物など18項目で、ドラム缶炉も併設する。24時間連続運転での処理能力は、既存施設の4倍となる1日当たり45・6ト。年間稼働日数は300日を予定している。

対応範囲は、札幌をはじめ、近郊の江別、石狩、北広島、千歳、恵庭、当別町のほか、岩見沢市や長沼町、南幌町、栗山町を考えている。寺嶋社長は「道央圏をカバーしたい」と抱負を話す。焼却

設計はぎよれん設計センターが担当。2012年3月10日の完成を予定している。



着工を前にク

日本グランデ

グランファアーレ菊水IIを計画

自社で設計、12年1月着工へ

日本グランデ(札幌市中央区大通西5丁目1の1、平野雅博社長)は、分譲マンションの仮称グランファアーレ菊水II新築を計画し、自社で設計を進めている。着工は2012年1月上旬ごろを予定している。

規模はRC造、地下1階地上12階、延べ50066平方メートルで構想。3LDKと4LDKが各22戸ずつの計44戸で、太陽光発電システムや防犯倉庫、電気自動車の充電スタンド・コンセント、ガス水道の使用量を確保することができるとエネルギー機能ナビなどを備える。駐車場は46台分を設ける。

建設地は札幌市豊平区豊平1条2丁目1-2の丸新岩寺「湯の郷約ほのか」に12月リニューアルオープンへ

建設地は札幌市豊平区豊平1条2丁目1-2の丸新岩寺「湯の郷約ほのか」に12月リニューアルオープンへ